

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

1 月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「モクレン科 オガタマノキ」
常緑高木で白い小さな花を咲かせています。玄関周りに植栽されている木が背が低く観察しやすいです。



「サクラソウ科 ツルコウジ」
茎には柔らかい毛があり、赤い小さな実が可愛いです。地玉の浜への遊歩道沿いに群生しています。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」
南方系の大型カメムシです。体長は約2cmもあります。上野展望台付近の椿にも群がっています。越冬中です。



「メジロ科 メジロ」
目の周りが白いことから名付けられました。ハゼの実を食べている姿をよく見かけます。



「ツグミ科 シロハラ」
森林の茂みの中にひそみ、地上を跳ねてエサを探します。その名の通り、腹部が白っぽい冬鳥です。



「ホオジロ科 アオジ」
夏は山地や北海道などの平野、冬は平地などで生息します。目の周りが黒色で腹部は緑がかった黄色です。



☆「キク科 セイヨウタンポポ」☆
ヨーロッパ原産の帰化植物です。きれいに咲いていますが要注意外来生物に指定されています。



☆「ショウガ科 アオノクマタケラン」☆
湿った林下に生える常緑多年草です。玄関前と駒ヶ崎灯台への遊歩道沿いなどで見ることができます。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆
園芸品種の基本種となっています。自然塾ではこの花びらを使って草花染め体験を行います。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

寒いが続いていますね。

1月20日は「大寒」です。厳寒の中、植物たちは、じっと耐えながら春に芽吹く準備をしています(^.^♪ 冬の園地を散策してみませんか(^.^♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2017年1月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

冬版

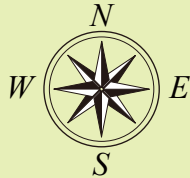
フェリーターミナル方面
通行できません



クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ

アメリカヒドリ

千尋の浜
(上地の浜)



至 R42

マルバウツギ

上野展望台

敵船監視場跡

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

地玉(じごく)の浜



松尾展望広場



赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

モチノキ

駒ヶ崎灯台

凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段